

第 22 回 神戸市中央卸売市場業務運営協議会 議事要旨

開催日時：令和 5 年 4 月 24 日（月）11 時～

開催場所：市役所 1 号館 14 階 大会議室

出席者：小野委員、西村委員、徳山委員、玉森委員、樋口委員、石崎委員、海妻委員、
楯委員、山田委員、原田委員、多田委員、東委員、丸橋委員、岡田委員、
山本（仁）委員、村上委員、丸尾委員

議題：①会長の選任について

②会長代理（副会長）の指名について

③神戸市中央卸売市場（本場、東部市場及び西部市場）の取扱高の推移について

④専門部会の設置について

⑤その他

議事要旨

議題① 小野委員を会長とすることに全会一致

議題② 会長指名により、西村委員を副会長とする

議題③ 事務局より資料説明

議題④ 事務局より前期各専門部会報告

（委員） 本場は再整備を進めているところであり、東部市場では引き続き市場活性化や施設の活用といった検討課題がある。また、卸売市場は生鮮食品等の流通機能に加えて公共インフラとしての役割を持っているため、SDGS、地球温暖化防止対策など、様々な課題に対応していくことが求められている。2市場においては特性を生かしながら「現状の課題」と「目標」について取りまとめていくことは必要ではないかと考える。市場関係者が共有できるもの、目標に向けて連携をしながら取り組んでいけるような内容が良い。よって、本場と東部市場については専門部会を設置することが望ましいと考える。

西部市場については輸出等の動き、施設の再整備など中長期的な検討課題があるが比較的好調に取扱高が推移しており、部会で検討というより、場内で情報共有しながら活性化に向けた取り組みを進めていくことでよいと思う。

（委員） 東部市場としては立地特性について、東灘区の端、臨海部のため交通の結節点に

つながっていることから、ドライバー不足（2024年問題）については立地を生かす取り組みができれば集荷を促す形ができるかもしれない。

基本理念等は出来上がっているので、中短期的にできることをどう進めていくかということ新たな課題（①ドライバー不足（2024年問題）、②DX化の対応、③神戸空港への国際線就航を踏まえた施策）について市場関係者全員で考えて進めていくことが重要と考える。

東部市場としても専門部会を設置して、具体的にできること、今年度、次年度とすべきことを考えていくことで、協力し合い、見える化をはかり、当事者同士の議論があることで活性化していくと考える。

（委員） 市場の拡大は重要といえる。市場間で融通しあうことが重要。今後、地域の中の流通として卸売市場が果たす役割の可能性は、考えていけば「ある」のではないか。本場は中核機能としての役割を果たし、東部市場は機動性を上げた形で、今後の戦略を考えていけば、可能性はあると考える。

本場及び東部市場において、専門部会を設置することとした。

会長より、本場の部会長に小野会長、東部市場の部会長に西村委員を指名。

また、部会長に副部会長の選任を一任。

以上